

機能性と意匠性を融和させた
「デザインコンクリート」を
実現する薄膜モルタル

MORTEX[®]

【施工マニュアル】

モールテックス (MORTEX) は、
水を通さない薄く強靱な仕上層をつくる左官塗材で、
優れた機能性と高い意匠性を合わせ持っています。
屋内外の使用を問わず、表面を美しく化粧された
コンクリートや「タデラクト」のような鉱物性の表情を、
浴室、床、キッチン、家具、什器に与えます。
無限の調色が可能で、あらゆる下地へ塗り付けられます。

<目次>

- 1. モールテックス製品に 2p
 についてのご紹介
- 2. 一般的な施工手順 3p
- 3. 基本的な施工について 4p
- 4. 顔料について 5-9p
- 5. 保護剤について 10-12p

1. モールテックス製品についてのご紹介

■ プライマー（下地）

- レジデュール（RESIDUR） …… プラスターボード・合板・コンクリート・モルタルなど吸水性で多孔質な下地に
- レジパクトG（RESIPACT G） …… 多孔質、あるいは、吸水の無い表面が滑らかな下地に
- レジボックス（RESIPOX W） …… 外部などで湿気が上がってくるような場所の下地に

■ 粉状製品

- モールテックス・カラー2N …… 通常使用する骨材粒度最大径0.8mmの機能性と意匠性を持つ防水モルタル

- モールテックス・カラー2F 1, 2, 3, 4
(MORTEX COLOR-2F 1, 2, 3, 4)
Fの後ろの数字が大きくなるに従い粒度が細かくなっていきます。

	2F1	2F2	2F3	2F4
骨材粒度最大径	0.26	0.17	0.03	0.023

(単位：mm)

■ 液状製品

- ビールクリル2
(BEALCRYL2)

■ 補填剤

- FBE3（流動化剤）
- RBE3（硬化遅延剤）

■ 顔料

- 全70色

■ 保護剤

<浸透系>

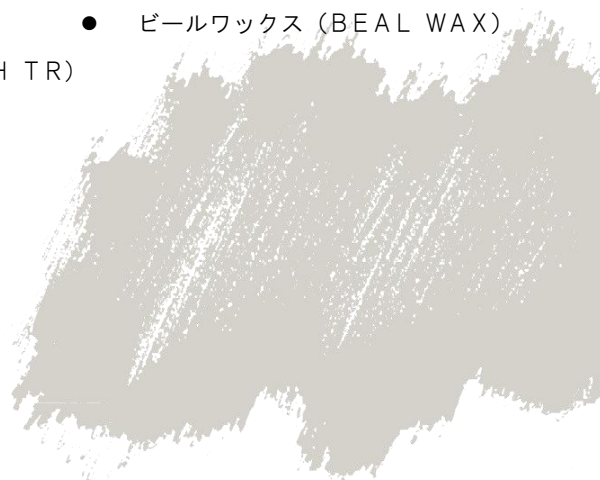
- フィニッシュSA透明（FINISH SA TR）
- オイル・モールテックス（OIL MORTEX COLOR OH TR）
- レベルオイル（REPEL OIL）

<ニス系>

- ポリタンN120M,B（POLYTHANE N120M,B）
- ビピュールM,S,G（BIPUR M,S,G）

<ワックス>

- ビールワックス（BEAL WAX）



MURAMATSU

2.一般的な 施工手順

床、階段など強度を必要とする場所、浴室などの防水性能を必要とする面は、テクニカルレイヤー1mm厚を2層塗り重ねます。

*リビングの壁や天井、機能性(強度や防水など)を求めない面の施工には、テクニカルレイヤー1層+フレスコ塗りでの施工も可能です。

事前の下処理

合板下地の場合には、必ずアク止め材を塗布してください。
推奨下地(シナ合板・プラスターボード・MDF・モルタル下地等)

動きやすい接合部分・入隅には、必ずジョイント処理そしてパテ処理を行ってください。推奨(樹脂パテ)

施工後のクラックを防止する為にも、木材の上から塗り付けるのであれば、30mm以上の厚みが必要です。
30mm以下であれば、下地に木材等を入れるなどして補強し、動きにくい下地を確保してください。

1 プライマー (下地)

レジデュールまたはレジパクトGを塗り完全に乾燥させます。
※20℃下で指触可能な表面乾燥まで:2時間、完全乾燥まで:7時間

2 テクニカルレイヤー (1層目) 1mm厚

モールテックス・カラー2Nと専用混和液(ビークリル2)を混ぜ合わせて材料を作り、均等に1mm厚になるよう塗り付け、完全に乾燥させてください。
※20℃下で指触可能な表面乾燥まで:1時間、2層目の重ね塗りまで:24時間以上

3 テクニカルレイヤー (2層目) 1mm厚

2層目も上記と同様にテクニカルレイヤーで1mm厚にて塗り付けます。
Point 2層目のテクニカルレイヤーにより最終的な柄が決まってきます。

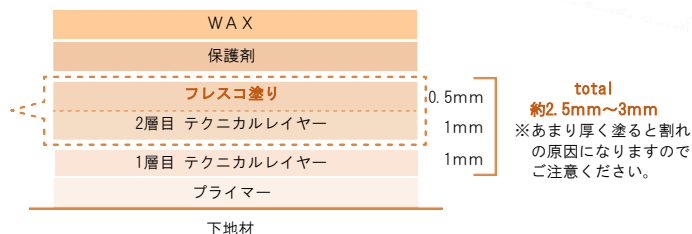
4 フレスコ塗り (おっかけ仕上げ) 0.5mm厚

「フレスコ塗り」とは2層目のテクニカルレイヤーを塗り付け(30~40分後)その上に、再度新しい材料を押し込むように塗り付けていく事を言います。まだ2層目の膜が乾燥していないため、2層目とその上から膜が一つになります。

Point

フレスコ塗りの際に、力強く材料を刷り込んでいくことにより、2層目の柄が浮かび上がってきます。

※押さえ過ぎは注意。泡が出てしまったら、その場はそのままし、後から押さえてください。



5 研磨・保護剤塗布

白華防止の為、研磨後は全体を水洗いし水分をしっかりと拭き取ってください

48時間乾燥させた後、お好みに応じて、研磨や汚れ保護剤を塗布します。
(オービタルサンダ サンディングペーパー#120 推奨)

※オイル・モールテックス、ピピュールMなど水場で使用する施工場所には事前に水洗いをしてください。



MURAMATSU

3. 基本的な施工について



■基本材料

- レジデュール（プライマー）
下地の多孔質の度合いに応じて、100～150ml/m²
- モールテックス・カラー2N（粉状製品）
- ビールクリル2（専用混和液）

その他必要に応じて

- 顔料
- 保護剤
- 補填剤

■基本分量（2層塗り）

基本的な施工（2層塗り）の場合に必要な使用量は以下のとおりです。



+



=

約1m²分

※約5m²分に相当する
・モールテックス・カラー2N：25kg入り
・ビールクリル2：5L入り

モールテックス・カラー2N
1袋（5kg）

ビールクリル 2
1本（1L）

〈内訳〉・テクニカルレイヤー（1mm厚の機能性を持たせる膜）=2kg/m²×2層分・フレスコ塗り（テクニカルレイヤーに刷り込む仕上げ塗り）=1kg/m²

意匠的な施工やリビングの壁、天井、機能性（強度や防水など）を求めない面の施工の場合、テクニカルレイヤーは、1層のみ（+フレスコ塗り）なので、1m²あたり3kgのモールテックス・カラー2Nが必要となります。

※モールテックス・カラーF 2, 3, 4に関してはビールクリル2の使用量が変わります。

※ビールクリルを正しく計量する為に、mlからgに変更する必要があります。

ml × 1.03 = g



MURAMATSU

4. 顔料について

モールテックスは、何も顔料を入れない状態ですと別紙カラーチャートBM01の白色になります。
全70色あるモールテックス専用の顔料を配合することで、多様な個性やニーズに答えて、映像的で優美な様相を作り出します。

*詳しくは別紙カラーチャート・顔料配合表をご参照ください。



MORTEX®			
COLOR #	PIGMENT	ML/Kg MC2N	MC2N 1kgの粉に対する 顔料配合量(グラム)
BM 01	*****	0,00	0,00
BM 02	BR BLANC TITANE	30,00	22,50
BM 03	BR BLANC TITANE	75,00	56,25
BM 04	BR BLANC TITANE	120,00	90,00
BM 05	TERRA OMBRA CIPRO NAT. HG	70,00	42,00
BM 06	TERRA OMBRA CIPRO NAT. HG	30,00	18,00
BM 07	TERRA OMBRA CIPRO NAT. HG	10,00	6,00
BM 08	TERRA OMBRA CIPRO NAT. HG	5,00	3,00
BM 09	BR JAUNE	33,33	13,33
BM 10	BR JAUNE	16,67	6,67
BM 11	BR JAUNE	10,00	4,00
BM 12	BR JAUNE	3,33	1,33

▲顔料配合表

A

■ 顔料の量

顔料配合表のA欄には、MC (モールテックス・カラー) 2Nの1kgに対する配合表(単位: グラム)が記載されています。MC 2Nは1㎡あたり5kg必要ですので、それに対応する顔料の量は下記の通りになります。

$$\text{顔料} \approx 1 \text{ m}^2 \text{分} = \text{A欄の数} \times 5 \quad (\text{単位: g})$$

例: 「BM07」の場合、 $6 \text{ g} \times 5 = 30 \text{ g}$ なので
1㎡の施工に30g必要となります。

■ ビールクリル2追加量

顔料を追加するとMC 2Nとビールクリル2の割合が崩れるため、加えた顔料の量の0~75%のビールクリル2を追加します。(追加量は各々の顔料の吸水率や気温・湿度によっても異なりますので、確認しながら行ってください。)

$$\text{ビールクリル2} \text{追加量} = \text{顔料の量} \times 0 \sim 0.75$$

例: 「BM07」の場合、1㎡の施工に必要な顔料の量は30gなので、それに対応するビールクリル2の量は0~22.5gとなります。

※通常が50%の追加となり、冬は通常より少なめ、夏は多めとなります。

※追加のビールクリル2の量は、色や平米数によって変わります。施工される前に必ず施工者全員で計算し、各製品の分量を把握して頂くようお願いしております。



MURAMATSU

※使用する骨材の種類が変わる事によって、
2Nと比べ顔料配合量も下記の通り割増となります。

■ 顔料配合表

F1	10%増し	F2	30%増し	F3	50%増し	F4	80%増し
----	-------	----	-------	----	-------	----	-------

MORTEX®

COLOR #	PIGMENT	ML/Kg MC2N	MC2N1kgの粉に対する 顔料配合量 (グラム)
BM 01	*****	0,00	0,00
BM 02	BR BLANC TITANE	30,00	22,50
BM 03	BR BLANC TITANE	75,00	56,25
BM 04	BR BLANC TITANE	120,00	90,00
BM 05	TERRA OMBRA CIPRO NAT. HG	70,00	42,00
BM 06	TERRA OMBRA CIPRO NAT. HG	30,00	18,00
BM 07	TERRA OMBRA CIPRO NAT. HG	10,00	6,00
BM 08	TERRA OMBRA CIPRO NAT. HG	5,00	3,00
BM 09	BR JAUNE	33,33	13,33
BM 10	BR JAUNE	16,67	6,67
BM 11	BR JAUNE	10,00	4,00
BM 12	BR JAUNE	3,33	1,33
BM 13	BR ROUGE	33,33	26,66
BM 14	BR ROUGE	16,67	13,34
BM 15	BR ROUGE	10,00	8,00
BM 16	BR ROUGE	3,33	2,66
BM 17	TERRA OMBRA CIPRO BRUC. C	40,00	24,00
BM 18	TERRA OMBRA CIPRO BRUC. C	20,00	12,00
BM 19	TERRA OMBRA CIPRO BRUC. C	10,00	6,00
BM 20	TERRA OMBRA CIPRO BRUC. C	5,00	3,00
BM 21	TERRA OMBRA BRUC. AEK OCRA AVANA	16,00 16,00	11,20 14,40
BM 22	TERRA OMBRA BRUC. AEK OCRA AVANA	8,00 8,00	5,60 7,20
BM 23	TERRA OMBRA BRUC. AEK OCRA AVANA	4,00 4,00	2,80 3,60
BM 24	TERRA OMBRA BRUC. AEK OCRA AVANA	2,00 2,00	1,40 1,80
BM 25	TERRA OMBRA BRUC. CCCN	30,00	24,00
BM 26	TERRA OMBRA BRUC. CCCN	20,00	16,00
BM 27	TERRA OMBRA BRUC. CCCN	10,00	8,00
BM 28	TERRA OMBRA BRUC. CCCN	5,00	4,00
BM 29	OCRA AVANA OCRE JAUNE	150,00 60,00	135,00 42,00
BM 30	OCRA AVANA OCRE JAUNE	35,00 10,00	31,50 7,00
BM 31	OCRA AVANA	10,00	9,00
BM 32	OCRA AVANA	5,00	4,50



※使用する骨材の種類が変わる事によって、
2Nと比べ顔料配合量も下記の通り割増となります。

■ 顔料配合表

F 1	10%増し	F 2	30%増し	F 3	50%増し	F 4	80%増し
-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

MORTEX®

COLOR #	PIGMENT	ML/Kg MC2N	MC2N1kgの粉に対する 顔料配合量 (グラム)
BM 33	OXYDE ROUGE VANDYCK	26,67	32,00
BM 34	OXYDE ROUGE VANDYCK	13,33	16,00
BM 35	OXYDE ROUGE VANDYCK	6,67	8,00
BM 36	OXYDE ROUGE VANDYCK	3,33	4,00
BM 37	ROSSO ERCOLANO OXYDE ROUGE VENITIEN	100,00 10,00	100,00 8,00
BM 38	ROSSO ERCOLANO OXYDE ROUGE VENITIEN	50,00 5,00	50,00 4,00
BM 39	ROSSO ERCOLANO OXYDE ROUGE VENITIEN	25,00 2,50	25,00 2,00
BM 40	ROSSO ERCOLANO OXYDE ROUGE VENITIEN	12,00 1,00	12,00 0,80
BM 41	VERT OLIVE	40,00	36,00
BM 42	VERT OLIVE	20,00	18,00
BM 43	VERT OLIVE	10,00	9,00
BM 44	VERT OLIVE	5,00	4,50
BM 49	BR VERT OXYDE DE CHROME BR NOIR	30,00 10,00	27,00 11,00
BM 50	BR VERT OXYDE DE CHROME BR NOIR	30,00 3,33	27,00 3,66
BM 51	BR VERT OXYDE DE CHROME	20,00	18,00
BM 52	BR VERT OXYDE DE CHROME	10,00	9,00
BM 53	BLEU CEMENTO	20,00	18,00
BM 54	BLEU CEMENTO	10,00	9,00
BM 55	BLEU CEMENTO	5,00	4,50
BM 56	BLEU CEMENTO	1,00	0,90
BM 57	BR NOIR	33,33	36,66
BM 58	BR NOIR	16,67	18,34
BM 59	BR NOIR	10,00	11,00
BM 60	BR NOIR	3,33	3,66
BM 61	BLEU OUTREMER	66,67	60,00
BM 62	BLEU OUTREMER	50,00	45,00
BM 63	BLEU OUTREMER	26,67	24,00
BM 64	BLEU OUTREMER	13,33	12,00
BM 65	NERO VITE GERMANIA	33,33	23,33
BM 66	NERO VITE GERMANIA	16,67	11,67
BM 67	NERO VITE GERMANIA	10,00	7,00
BM 68	NERO VITE GERMANIA	3,33	2,33



※使用する骨材の種類が変わる事によって、
2Nと比べ顔料配合量も下記の通り割増となります。

■ 顔料配合表

F 1	10%増し	F 2	30%増し	F 3	50%増し	F 4	80%増し
-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

MORTEX[®] SPECIAL COLORS FORMULAS

Color	Name	Pigments	Gr/Kg MC2N
BM2020	Jeans Intense	Br Noir 318	13,50
		Bleu Outremer 8100	50,00
		Bleu Cemento 3XOM	30,00
BM2021	Jeans Strong	Br Noir 318	5,00
		Bleu Outremer 8100	40,00
		Bleu Cemento 3XOM	20,00
BM2022	Jeans Mid	Br Noir 318	1,00
		Bleu Outremer 8100	35,00
		Bleu Cemento 3XOM	11,00
BM2023	Jeans Light	Br Noir 318	0,50
		Bleu Outremer 8100	20,00
		Bleu Cemento 3XOM	5,00
BM2024	Sakura Intense	Rosso Cadmio Scuro 3800	2,00
		Rosa Magenta Supercalca	4,00
BM2025	Sakura Strong	Rosso Cadmio Scuro 3800	1,50
		Rosa Magenta Supercalca	4,00
BM2026	Sakura Mid	Rosso Cadmio Scuro 3800	1,20
		BR Blanc Titane	5,00
BM2027	Sakura Light	Rosso Cadmio Scuro 3800	1,00
		BR Blanc Titane	8,00
BM2028	Sequoia Intense	Br Noir 318	5,50
		Verde Vagone	50,00
BM2029	Sequoia Strong	Br Noir 318	2,50
		Verde Vagone	50,00
BM2030	Sequoia Mid	Br Noir 318	1,00
		Verde Vagone	40,00
BM2031	Sequoia Light	Br Noir 318	0,50
		Verde Vagone	20,00
BM2032	Sage Intense	Br Noir 318	2,50
		T.Verde Antica	55,00
BM2033	Sage Strong	Br Noir 318	1,00
		T.Verde Antica	25,00
BM2034	Sage Mid	Ardoise 2001	37,00
		T.Verde Antica	18,00
BM2035	Sage Light	Ardoise 2001	18,00
		T.Verde Antica	4,00



※使用する骨材の種類が変わる事によって、
2Nと比べ顔料配合量も下記の通り割増となります。

■ 顔料配合表

F 1	10%増し	F 2	30%増し	F 3	50%増し	F 4	80%増し
-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

MORTEX[®] SPECIAL COLORS FORMULAS 2

Color	Name	Pigments	Gr/Kg MC2N
BM2036	Nude Intense	Ocra Avana	8,00
		T.Om. Bruc. AEK	5,60
		Ox.Rouge Venitien	0,80
BM2037	Nude Strong	Ocra Avana	5,00
		T.Om. Bruc. AEK	3,50
		Ox.Rouge Venitien	0,50
BM2038	Nude Mid	Ocra Avana	2,00
		T.Om. Bruc. AEK	1,40
		Ox.Rouge Venitien	0,20
BM2039	Nude Light	Ocra Avana	1,00
		T.Om. Bruc. AEK	0,80
		Ox.Rouge Venitien	0,10
BM2040	Amara Intense	Terre Cassel	15,00
		BR Rouge	10,00
BM2041	Amara Strong	Terre Cassel	10,00
		BR Rouge	5,00
BM2042	Amara Mid	Terre Cassel	4,20
		BR Rouge	2,80
BM2043	Amara Light	Terre Cassel	1,20
		BR Rouge	0,80
BM2044	Coral Intense	Rosso Cadmio Scar. 3500	25,0
BM2045	Coral Strong	Rosso Cadmio Scar. 3500	14,0
BM2046	Coral Mid	Rosso Cadmio Scar. 3500	5,00
BM2047	Coral Light	Rosso Cadmio Scar. 3500	2,50
BM2048	Oat Intense	T.Om.Bruc.AEK	25,00
BM2049	Oat Strong	T.Om.Bruc.AEK	8,00
BM2050	Oat Mid	T.Om.Bruc.AEK	3,00
BM2051	Oat Light	T.Om.Bruc.AEK	1,50



5.保護剤について

モールテックスは、汚れ防止剤を塗らなければ、基本的には染みや汚れがつきます。保護剤は浸透系とニス系の2種類あり、施主様の好み、メンテナンス頻度や施工場所により、適した保護剤が変わってきます。

■浸透系の特徴

【商品名】フィニッシュSA透明/オイル・モールテックス/レベルオイル

- 浸透性の保護剤で、表面に“膜”をつくりません。
- 商品ごとに適切な時期に塗り直すメンテナンスが必要です。
- 飽和状態になるまで染みこませて下さい。

(飽和状態は講習会にてご説明しております。)

BEAL WAXを併用することで
より深みが出たり、
それぞれの効果が高まります

※絶対に必要ということではありません

フィニッシュ SA TR (FINISH SA TR)

天然石鹼を作る為のオイルに疎水剤を添加した保護剤。
継続して毎日の手入れに使用することで防汚効果が高まっていきます。

消費量	150~200 g/m ² (750 g入りで約3.5m ² 分、5kg入りで約25m ² 分になります)
施工できる場所	●屋内のみ ●壁や天井、汚れをあまり気にしない場所での使用 ●モールテックスカラーのような鉱物性塗材用の保護剤
利点	●天然素材 ●透明 ●パステル色のような淡い色調の壁面に使用しても、様相に変化を与えない ●白壁にも使用できる ●若干、微妙に濡れ色になる
メンテナンス	毎回の日常的な手入れで使用

オイル・モールテックス (OIL MORTEX COLOR OMTR)

一部成分を燃焼処理し、乾燥剤(シッカチーフ)によって変成、脱色された天然オイルに、撥水・撥油成分を含む硬化剤を混合させた保護剤。

消費量	下地の多孔質の度合いに応じて、100~200ml/m ² ※3~4回重ね塗り (1L入りで約5m ² 分、5L入りで約25m ² 分になります)
施工できる場所	●屋内外に使用可能(屋外は一時的なものの場合) ●住宅の床、壁、作業テーブル、キッチン天板、水場など ●鉱物性塗材、コンクリート、木などの表面保護
利点	●天然素材 ●膜の組成を長持ちさせる ●古くなった様相を再生させる ●表面に光沢を与える ●濡れ色が変わる
メンテナンス	4回/年の頻度で塗り重ねが必要



レペルオイル (REPELOIL)		屋外で使用しても紫外線によって黄変せず、天候の変化によって影響を受けない高性能素材を主成分とする。
消費量	100～200ml/m ² ※モルテックスの層が飽和状態になるまで2～4回重ね塗りが必要 (1L入りで約5m ² 分、5L入りで約25m ² 分になります)	
施工できる場所	<ul style="list-style-type: none"> ●屋内外に使用可能 ●床、階段、屋外壁面（落書き防止効果）など ●コンクリート、モルタル、自然石、人工石など多くの鉱物性下地 	
利点	<ul style="list-style-type: none"> ●油に対する優れた撥油性 ●水滴、油滴が表面張力で珠状になる効果 ●長時間（数年間）に渡る性能維持 ●施工後、早期に保護効果を発揮 ●乾燥時にベタつかない ●乾燥時にメタノールを発生しない ●表面に膜をつくらない ●壁面の蒸気交換を妨げない ●高い紫外線耐性 ●塗布後に若干、色の変化があります 	

■ **ワックス** 浸透系保護剤と併用することで、より深みが出たり、それぞれの効果が高まります。

ビールワックス (BEAL WAX)		カルノーバ、カンデリラなどの天然植物オイル、テレピンオイル、蜜蝋をベースとしたペースト状ワックスです。シリコンは使用しておりません。
消費量	20～60ml/m ² (350ml入りで約5.8m ² 分、2.5L入りで約41m ² 分になります)	
施工できる場所	<ul style="list-style-type: none"> ●屋内のみ ●鉱物性塗材、コンクリート、木などの表面保護 	
利点	<ul style="list-style-type: none"> ●汚れ防止剤の膜の機能を長持ちさせる ●古くなった様相を再生させる ●表面に光沢を与える 	
メンテナンス	4回/年の頻度で塗り重ねが必要	



■ニス系の特徴

【商品名】ポリタンN120M, B/ビピュールM, S, G

- 表面に“膜”をつくる膜状の保護剤で、ほぼ全ての汚れに対応しますが屋内用となります。
- 浸透系と違い、一度施工すれば効果は持続します。(傷などがついた場合は再施工が必要です)
- 膜を作る為、モールテックスの手触り、風合いや色合いに浸透系とは違いが出ます。

ポリタンN120M, B (POLYTHANE N120 M, B)		M(マット)：艶なし B(プリリアント)：艶あり 脂肪族ベースの2液性の溶剤系ポリウレタン・ニス
消費量	100～150ml/m ² ※2日間に分けて2回～3回重ね塗りをする (1kg入りで約6.6m ² 分、5kg入りで約33m ² 分になります) A剤:0.83Kg B剤:0.17kg (A剤5 : B剤1の割合にて混ぜ合わせます)	
施工できる場所	<ul style="list-style-type: none"> ●屋内のみ ●床や壁、作業台に使用 ●鉱物性塗材、コンクリート、木などの表面保護 	
利点	<ul style="list-style-type: none"> ●手入れが簡単 ●膜が透明の為、モールテックスの色合いの変化が少なく済みます ●黄変しない 	
メンテナンス	3～5年の頻度で塗り重ねが必要	

ビピュールM, S, G (BIPUR M, S, G)		M(マット)：艶無し S(サタン)：艶消し(半艶) G(グロス)：光沢 脂肪族成分、水、特殊補填剤を主成分とする2液性のニス
消費量	100～150g/m ² ※2日間に分けて2回～3回重ね塗りをする (1kg入りで約8m ² 分、5kg入りで約40m ² 分になります) 「M・S」A剤:0.82kg B剤0.18kg (A剤4.5 : B剤1の割合にて混ぜ合わせます) 「G」A剤:0.76kg B剤0.24kg (A剤3 : B剤1の割合にて混ぜ合わせます)	
施工できる場所	<ul style="list-style-type: none"> ●屋内のみ ●床、壁、天板、浴室、洗面台など ●モールテックス製品、またはそれに類似する製品の為の汚れ防止剤 	
利点	<ul style="list-style-type: none"> ●手入れが簡単 ●透明 ●黄変しない ●弱酸性成分、溶剤、石油精製剤などに対する耐性 	
メンテナンス	3～5年の頻度で塗り重ねが必要	

<施工上の注意>

※ポリタンN120・ビピュールの艶無し(M)及び艶消し(S)には、MAT剤が含まれております。そのMAT剤が容器の下に沈殿している為、使用する際には必ずよく攪拌して硬化剤と混ぜ合わせて下さい。

※ポリタン及びビピュールに使われているポリウレタンニスの主剤の中には、特性上、小さなカスが含まれております。その為、使用する際には濾してから硬化剤と混ぜ合わせて下さい。

※ローラー等でモールテックスに塗布する際には、モールテックスを研磨した事により吸い込みのある下地となっています。その為、ローラーのつなぎ目部分を均一にしまうと、つなぎ目が目立ってしまう事があります。そのためローラーで塗布する際にはランダムにローラーを転がしながら塗布して下さい。



MURAMATSU